

科目名 Course Name	データマネージャー(基礎) Data Manager Basics			ナンバリング No.	D4-004	
年次	2年	期別	後期	単位数	1	授業形態 演習
担当者氏名	古川 貴子					
連絡方法	C-Learning で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。					
必修/選択	選択					
関連 DP	DP1 DP2 DP3					
授業の概要と 到達目標	<p>(授業概要)</p> <p>DPC 算定医療機関において、一般社団法人 National Clinical Database(NCD)への加盟は専門医制度を支える手術症例データベースの貴重なビッグデータとなっている。</p> <p>本授業では NCD 登録の際に、医師の代行として医師事務作業補助者が行っているデータマネージャーについての役割とその必要性を学習する。また、臨床データに必要な専門用語を学び基本的な知識を身に付ける。</p> <p>(授業目標)</p> <p>臨床データを基に、術式や術後病名の説明ができるようにする。</p>					
授業の方法	臨床症例を基に、術式・術後病名の登録の実習が中心である。グループディスカッションにより様々な状況を話し合い、最終的に医療用語等の専門知識のデータ収集を行い、プレゼンテーションにより情報の共有を図る。					
学習成果	L01	PC を活用することにより、情報収集をすることができる。				
	L02					
	L03	臨床データのリサーチをし、そこでの術式の説明をすることができる。				
	L04					
課題に対する フィードバック	その都度、術式・術後病名の指導確認を行う。					
教科書/ 参考図書	C-learning でデジタル配信する。					
履修上の留意点 やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ●タブレット若しくはノートパソコン持参。 ●事前・事後学習に費やす時間は各回 45 分とする。 ●各自 USB メモリーの持参。 					
担当教員の実務 経験						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	積極的に質問、リサーチをしている	30			
レポート/作品	症例のレポート提出			40	
発表	プレゼンテーション			30	
小テスト					
試験					
その他					
合 計		30		70	

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション データマネージャーとは
	事前・事後学習	どのような学会があるのか調べておく。
2	授業内容	NCD 登録に必要な情報
	事前・事後学習	事例の確認をし、必要な情報を集めておく。
3	授業内容	がん登録について ①
	事前・事後学習	ICD-10 の復習。
4	授業内容	がん登録について ②
	事前・事後学習	ICD-9-CM の復習。
5	授業内容	がん登録について ③
	事前・事後学習	3. 4. 5 回の復習。
6	授業内容	内科系登録 ①
	事前・事後学習	コードの確認。
7	授業内容	内科系登録 ②
	事前・事後学習	コードの確認。
8	授業内容	術式の確認 症例 1～10
	事前・事後学習	症例を確認する。
9	授業内容	術式の確認 症例 11～20
	事前・事後学習	症例を確認する。
10	授業内容	術式の確認 症例 21～30
	事前・事後学習	症例を確認する。
11	授業内容	術式の確認 症例 31～40
	事前・事後学習	症例 1～30 までの復習
12	授業内容	術式の確認 症例 40～46
	事前・事後学習	症例を確認する。
13	授業内容	データマネージャーの役割 【現役のデータマネージャー講演】
	事前・事後学習	タスク・シェアリングのリリース
14	授業内容	これからの医師事務作業補助者の役割
	事前・事後学習	医師事務作業補助者のこれからの仕事ないようを考える。
15	授業内容	まとめ 【症例のまとめを提出】
	事前・事後学習	症例 1～46 までを復習する。